



清澄

平成26年1・2月
合併号

発行所

〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1

◎ 清澄寺
TEL 04(7094) 0525 番
FAX 04(7094) 0527 番
振替 00140-5-55501

印刷所

天津(南)フラー印刷

送料共1部100円

お知らせ

3月

18~24日 彼岸会

27日 18:30

信行会(唱題行)

4月

27日 14:00

立教開宗会法要

19:00

報恩唱題行

28日 4:50

開宗暁天法要

春のはじめのお喜び、花の如く開け、月の如く満たせ給う。

日蓮大聖人のお手紙「上野尼御前御返事」のお言葉を冒頭に揚げ、清澄寺山頂より新春の御挨拶を申し上げます。

「新しい年がめぐつてきて、人はもとより森羅万象すべて清新な気分にあふれ、喜びでいっぱいです。新たな夢は大きく咲く花のようにな開け、心に懐いた希望は満月のように充たされますように」と日蓮大聖人は深い意味をこめた願いを、身延山中の草庵から上野尼御前のものとに書き送られました。

清澄寺は、日蓮大聖人が「南無妙法蓮華經」の七字のお題目を初めて唱え、法華經の行者としての第一歩を踏み出された聖地です。

この伝統を顕彰すべく伽藍の整備事業を志し、まず本院の造営を發願いたしました。幸いに各方面から厚いご賛同ご支援を賜り、本年は何とか事業に着手できますよう願っております。皆様のご協力に心より感謝申し上げますと共に、「花の如く開け、月の如く満ちた」成果が実現できますよう、お力添えを節にお願いする次第です。

清澄寺の旭が森から迎えた今年の「初日の出」は、空は晴れて実に美しく神秘に包まれ、唱和するお題目にもおのずから力がこもりました。

清澄の全山は生命溢れる新たな日の光を浴びて、光り輝いておりました。

ご信者の方から仏前に奉詠された短歌の一首を掲げて、皆様のご多幸を法華經の御宝前にご祈念し上げます。

東海に 雲わけのぼる 初日の出

かがやき返す 山のみどり樹

清澄寺十三代別當

二 宮 日 敦

本院改修建設委員会発足

昨春より、本院の現状をお知らせさせて頂き、勧募ご協力のお願いにあたりましては、各方面から尊い浄財を随時頂き、謹んで御礼申し上げます。

最善の策を投じられればと、清澄寺の運営と関係の深い方々にご協力を賜り、建設委員会が立ち上がりましたのでご報告申し上げます。

引き続きお心ある皆様のご支援を衷心よりお願い申し上げます。また、二月十日には地元千葉県南部宗務所様から上村貞雄所長と佐々木光道、荻野泰繼両副長が来山され、宗務所より淨財二百万円を奉納拝受致しました。謹んで御礼申し上げます。



祖師堂脇に建てられた奉納芳名板

年末～お正月

大掃除

昨年の十二月十九日には本堂の大掃除が行われ、初詣に参詣される皆様に清々しい気持ちでお参り出来る様、朝早くから山務員総出のもと行われました。

大晦日 報恩経

大晦日の行事は一年間の日蓮大聖人、虚空藏菩薩に対する報恩経を皮切りに始まりました。午後四時より宮崎執事長導師のもと山務員と共に一年の感謝の読経が行われました。

水行式

午後十一時三十五分より恒例の水行式が行われました。

日蓮宗大荒行堂を成満した大森執事を導師に小澤、荻野、熊澤山務員、また法助に来られた清水師の計五人で行われました。

五名が寒水を浴びるたび

除夜の鐘

水行式が終了すると除夜の鐘が始まりました。

午後十一時五十五分より二宮別當の挨拶があり、第



寒風の中の水行

新春一一番祈祷

一鐘が推鐘されました。続いて長谷川孝夫鴨川市長、田代朗鴨川市消防団長、参籠者、一般の方々と続き、それぞれの煩惱を打ち消すが如く、椎鐘されておりました。

全国の檀信徒様から申し込まれたお札が四百体になりました。御宝前に奉安され平成二十六年の年中安樂、年中無難、心願成就を祈りました。



一番祈祷を受ける参拝者

きよすみ



すばらしい初日の出でした

富士山頂や離島を除くと日本で一番早く初日の出が昇る場所でもあります。この旭が森に今年も多くの人々が集まりました。

冷たい風に耐えながら登った。

水平線上からは、皆様の声に呼応するかの様に今年は格別な御来光を拝することができました。

その後、二宮別當から新年の挨拶がされました。

清澄寺では七日まで新春特別祈祷を行っておりますが、今年は一日より日中は暖かい日が続き、人の出も多く例年よりも賑わいをみせました。

朝の情報番組「グッドモーニング」の天気予報のコーナーにて数回分の準備模様が放映されました。

午前十一時過ぎには、信

育道場大玄関より、修法師の太鼓を先頭に、二宮別當、森英介衆議院議員、長谷川孝夫鴨川市長、清興出演の沢田知可子さん、特別年男年女、ご来賓の皆様のお練り行列が行われ、参拝者から大きな歓声があがり、

本堂に着きますと、二宮別當大尊師により、節分会追儻式が厳修され、法要後、追儻式が終了し、信育道場に場所をうつし、宮崎執事長の会場の皆さんを笑い



沢田知可子さんも参拝者がいる求めに応じて手を振つたり握手をしておりました。

清澄寺独自の「悟覚大樹」が摩尼殿の御宝前に飾られた本堂では、早朝より地元漁業組合や団參寺院の皆様など多くの参拝者に特別祈禱がおこなわれ、金山に修法師による勇ましい読経、木劍の妙音が響き渡つておりました。

また当日はテレビ朝日、朝の情報番組「グッドモーニング」の天気予報のコーナーにて数回分の準備模様が放映されました。

また当日はテレビ朝日、

「福は内、福は内、福は内」と勇ましい発声のあと、豆まきが始まりました。境内を埋め尽くした参拝者は、掛け声とともに飛んでくる豆を両手広げて受け取つておりました。撒かれた豆の中には当たりくじ付きのものもあり、当たりくじが入っていないか受け取つた豆の中を探している参拝者もおりました。

豆まきが終わると信育道場に場所をうつし、宮崎執事長の会場の皆さんを笑い

節分会



一月三日、例年ない暖かい天候に恵まれた中、恒例の節分会追儻式が奉行されました。

沢田知可子さんも参拝者がいる求めに応じて手を振つたり握手をしておりました。

に誘うユーモアたっぷりの司会のもと、特賞の抽選会が行われ、五名の方に宿泊券などの景品があたりました。



昨年に引き続き樺真会館を館主として葉南支部の一十二名が参籠されました。なぜ樺真会館の皆様が、例年当山へお参りに来るのかといいますと、

第4回 度牒交付式

今回は冬の寒い時期にも拘わらず総勢三十三名の僧侶を目指す皆様が度牒交付を受けられました。

受付を済ますとさそぐく、宗務院の担当者が信育道場にて、法式所作や読經試験をされました。

夕食後は千葉県南都教育隊の法話を聴聞され、度牒誕生日にとて目まぐるしい一日となりました。

度牒生の真摯な志を日海
大聖人に誓いし、これか
らの抱負を胸に度牒交付を
受け、記念撮影をされて終
了いたしました。

しかし、天候は良く、清潔の正月は参詣者の皆さんで賑わいました。

記念碑は清澄山の展望台に設置されており、一般観光客が見学できるようになっている。極真空手道場は、どんな場所から発祥したのか、また大山倍達統裁がどんな環境で修行していくのかを感じ、その目でたしかめるために冬の厳しいこの時期にお参りに来られるとうです。

極真会館 千葉南支部

豪雪の中を参籠修行

発達した低気圧の影響で、二月八日、千葉県内では激しい雪と風で大荒れの一となりました。当山も八日の降雪の凄さを、九日の朝に一面の銀世界の広がりによって感じられました。

A black and white photograph showing a group of approximately ten people in traditional Korean Hanbok, performing a synchronized dance or ritual in a snowy outdoor environment. The participants are dressed in dark, heavy winter clothing, including long coats and wide-brimmed hats. They are arranged in a loose circle, facing inward and moving their arms and bodies in unison. The background is a soft-focus view of snow-covered trees and buildings, suggesting a rural or traditional setting.

それは、極真空手の創始者大山倍達総裁が山ごもり修行をしたとして知られるこの清澄山。この清澄山にはその記念碑が建立されております。

A black and white photograph showing a person from the side, sitting cross-legged on a light-colored floor. They are wearing a dark t-shirt and dark pants. A simple, light-colored rectangular bag sits on the floor next to them. In the background, there's a dark sofa and some other furniture.

起床し布教隊の先導にて寒風吹き荒らす中、旭日遙揚式の法要を行ひ、六時五十分より、昨年十二月に就任されました小林順光宗務総長を大導師に度牒交付式が執り行われました。

昨暮は例年に無い寒さのためか、平地でも連日水道凍結がありましたので、心して新年を迎えましたが、案の定、年明けも連日水道凍結に見舞われました。



向かいの本堂では御祈祷の木製音が鳴り響いておりました。正月に参詣されました御祈祷受持者の祈願成就を謹んでお祈り申しあげます。